



あなたもレッドリボンキャンペーンに参加してみよう。  
団体・イベント・その他の一瞥を見る

されます。  
チャリティーオークション

「レッドリボンキャンペーン」はケータイからも見られます

■ URLをケータイに送信する

■ バーコード

自分のケータイのメールアドレスを下欄に入力し「送信」ボタンを押すと、「レッドリボンキャンペーン」のURLが記載されたメールが届きます。



@ docomo.ne.jp

送信



メールが届かない方はこちら

ご入力いただいた情報は、本サービス提供のために利用します。Yahoo! JAPANはこの情報の保存およびほかの目的での利用は行いません。

協力: 厚生労働省 財団法人エイズ予防財団 レッドリボン推進実行委員会

※.白田に0.1%増に懸念している。 2006年1年間に感染した新たなHIV感染者が832人。発症した患者が497人。合計1329人。厚生労働省発表の数字

特集一覧 | yahoo!ヘルスケア

ヘルプ・お問い合わせ

Copyright (C) 2006 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

THIS WEEK 月火水木金土日

▽29日(月)
▽千鳥ヶ淵戦没者墓苑拝礼式(12時30分、千代田区)
▽HIV検査普及週間街頭キャンペーン(13時、新宿区・新宿駅ほか)
【30日(火)】
▽HFE JAPAN 06 =ヘルスフードエキスポ(10時、~6月1日、江東区・東京ビッグサイト)
▽~よろっと~茶屋(10時30分、~31日、渋谷区・「表参道・新濠館 ネスパス」)
【31日(水)】
▽世界禁煙デー記念シンポジウム(13時、千代田区・サイエンスホール)
▽ファッションイベント「COOL ASIA 06」(20時15分、渋谷区・表参道ヒルズ)
【6月1日(木)】
▽帝国ホテル東京が定年退職者向けに送別会プラン「大人の卒業パーティー」を販売(千代田区)
▽Metro Music Oasis(16時20分、~2日、中央区・日比谷線銀座駅内コンコース)
【2日(金)】
▽全国矯正展=刑務所作業製品展示会(10時、~3日、千代田区・科学技術館)
▽第19回東京国際ミネラル

フェア=鉱物などの展示、販売(10時、~6日、新宿区・東京新宿第一生命ビル)
▽品川神社例大祭=七の天王祭(19時、~4日、品川区)
▽素盞雄神社天王祭(19時、~4日、荒川区)
【3日(土)】
▽公開講座「骨と軟部組織のがん~骨軟部肉腫と癌の骨転移について~」(13時30分、江東区・癌研究会1階 吉田記念講堂)
▽公開講座「リンパ浮腫 最新の治療は?」(13時、大田区・産業プラザ)
▽ユニットケアでのやわらかリナー講座(10時、文京区・全林野会館)
▽エコライフ・フェア06(11時、~4日、渋谷区・代々木公園)
▽六郷神社例祭(11時、~4日、大田区)
▽須賀神社例大祭(11時、~4日、新宿区)
▽白鬚神社例祭(12時、~4日、墨田区)
【4日(日)】
▽中野区長選告示
▽大江戸骨董市(8時、千代田区・東京国際フォーラム地上広場)
▽第38回六無月東京喜多(北)マラソン(9時30分、足立区・荒川の江北橋発着)



今年から始まるHIV検査普及週間(エイズウィーク)に合わせ、国内で新たに確認されたHIV感染者とエイズ患者は二〇〇四、〇五年に年間千人を突破。発症後感染が分かるケースが約三割で、早期発見の必要性が指摘されている。

田中さんは「キャリア(感染者)の段階なら治療方法はある。疑いがある人は一日も早く検査を」と訴えた。検査は全国の保健所などで無料、匿名で受

International Herald Tribune

The Asahi Shimbun

'06.5.30

Health officials step up HIV-awareness drive

By MAYUKO TOKITA

Staff Writer

In response to rising numbers of people with HIV or AIDS nationwide, the health ministry announced Monday it will step up testing and education efforts.

The number of new cases of AIDS or people testing HIV-positive surpassed 1,000 for the second straight year in 2005, rising to 1,199 from 1,165 in 2004. There were 832 HIV carriers and 367 AIDS patients in 2005.

For a week starting June 1, free tests for HIV, the virus that causes AIDS, will be available at municipal centers at

night and on weekends as well as during business hours.

According to a Ministry of Health, Labor and Welfare official, over 30 percent of people who test positive for HIV have already developed AIDS symptoms.

At a news conference Monday, actress Yoshiko Tanaka of the Japan Stop AIDS Fund emphasized the importance of getting tested.

"AIDS is not an incurable disease now. There are various ways for treating HIV-infected people to prevent AIDS from developing," she said. "If you are concerned about possible infection of HIV, please get an HIV test as

soon as possible."

More than 110 local governments regularly conduct HIV tests and counseling. Some 70 of them will expand their testing hours as part of the health ministry campaign.

All tests are free of charge and anonymous. Some communities will also hold lectures and hand out leaflets.

The Web site of the AIDS prevention information network <http://api-net.jp/> offers a list of places where the tests will be provided.

The health ministry has also posted information pages on the Yahoo Japan Web site through June 30.

The Tokyo Bureau of Social

Welfare and Public Health also offer tests at night on 7 and June 14. For tests on June 1, 2, 3 and 7, the results will be provided the same day.

In Tokyo, "For Ts," a public health center targeting teenagers, will open inbukuro in Toshima Ward.

Over half the 417 HIV cases reported in Tokyo last year affected people in their 20s and 30s, and six were their teens.

"Younger people will get accurate information about HIV through participating in lectures, live concerts and events," an official said.

The center will be open from June 1 to August 1.

普及週間を前に

エイズ検査へ  
参加呼び掛け

女優の田中さん

今年から始まるHIV  
(エイズウイルス)検査  
普及週間(六月一―七日)

を前に、女優の田中好子  
さんが二十九日、東京の  
JR新宿駅前で街頭キャ  
ンペーンをし、パンフレ  
ットを配って検査への参  
加を呼び掛けた。

国内で新たに確認され

たHIV感染者とエイズ

患者の合計は二〇〇四、

〇五年と二年連続で年間

千人を突破。発症してか

ら感染が分かるケースが

約三割を占め、早期発見

・治療の必要性が指摘さ

れている。

街頭キャンペーンに先

立ち赤松正雄厚生労働副

大臣とともに南新宿検査

・相談室を訪れた田中さ  
さんは、記者会見し「エイ  
ズは怖い病気だが、キャ  
リアー(感染者)の段階

なる治療方法はある。(感)一日も早く検査を受けてほ  
せ(疑)いがある人は「しし」と訴えた。



パンフレットを通行人に配る女優の田中好子  
さん(左)29日午後、JR新宿駅前

スーちゃん検査PR / 5カ



新たに確認されたHIV感染者とエイズ患者の合計は二〇〇四、〇五年と二年連続で年間十人を突破。田中さんは「エイズは怖い病気だが、キャリア

◎今年から「ア」(感染者)の段階が始まるHIV治療方法はある。疑い(エイズウイルス)がある人は早く検査を受けてほしい」と訴えた。スーちゃん検査普及週(六月一七日)を前に、俳優の田中好子さんの保健所などで無料、匿名写真左端が二十九名で受けることができ、東京のJR新宿駅前結果判明まで約一週間か街頭キャンペーンをかる通常検査のほか、パンフレットを配りその場で結果が分かる迅速検査参加を呼び掛けた。速検査もある。

南日本新聞

MINAMINIPPON SHIMBUN

鹿児島

'06.5.30

夕刊

室蘭民報

MURORAN MINPO

室蘭

'06.5.30



エイズ検査を呼び掛けるパンフレットを通行人に配る女優の田中好子さん(左) - 29日午後、JR新宿駅前

エイズ検査参加をPR

今年から始まるHIV(エイズウイルス)検査普及週間(六月一七日)を前に、女優の田中好子さんが二十九日、東京のJR新宿駅前街頭キャンペーンをし、パンフレットを配って検査への参加を呼び掛けた。

国内で新たに確認されたHIV感染者とエイズ患者の合計は二〇〇四、〇五年と二年連続で年間

ら感染が分かるケースが約三割を占め、早期発見・治療の必要性が指摘されている。

その後、記者会見し「エイズは怖い病気だが、キャリア(感染者)の段階なら治療方法はある。(感染者)疑いがある人は一日も早く検査を受けてほしい」と訴えた。

エイズ検査呼び掛け

普及週間前に田中さん 東京

今年から始まるHIV(エイズウイルス)検査普及週間(六月一七日)を前に、女優の田中好子さんが二十九日、東京のJR新宿駅前街頭キャンペーンをし、パンフレットを配って検査への参加を呼び掛けた。

国内で新たに確認されたHIV感染者とエイズ患者の合計は二〇〇四、

その後、記者会見し「エイズは怖い病気だが、キャリア(感染者)の段階なら治療方法はある。(感染者)疑いがある人は一日も早く検査を受けてほしい」と訴えた。

街頭キャンペーンに先立ち赤松正雄厚生労働副大臣とともに南新宿検査相談室を訪れた田中さんは、HIV検査の流れ

街頭キャンペーンに先立ち赤松正雄厚生労働副大臣とともに南新宿検査相談室を訪れた田中さんは、HIV検査の流れ

# エイズ検査参加を呼び掛け

## 普及週間で田中好子さん

今年から始まるHIV（エイズウイルス）検査普及週間（六月一―七日）を前に、女優の田中好子さんが二十九日、東京のJR新宿駅前で街頭キャンペーンをし、パンフレットを配って検査への参加を呼び掛けた。

〇四、〇五年と二年連続で年間千人を突破。発症してから感染が分かるケースが約三割を占め、早期発見・治療の必要性が指摘されている。

街頭キャンペーンに先立ち赤松正雄厚生労働副大臣とともに南新宿検査・相談室を訪れた田中さんは、HIV検査の流れについて説明を受けた。その後、記者会見し「エイズは怖い病気だが、キャリア（感染者）の段階なら治療方法はある。（感染の）疑いがある人は一日も早く検査を受けてほしい」と訴えた。

HIV検査は全国の保健所などで無料、匿名で受けることができ、結果判明まで約一週間かかる通常検査のほかに、その場で結果が分かる迅速検査もある。

厚生労働省は今年四月にエイズ予防指針を策定。検査の普及に力を入れており、普及週間はインターネットやポスターで啓発活動が続ける。



エイズ検査を呼び掛けるパンフレットを通行人に配る女優の田中好子さん（左） 29日午後、JR新宿駅前